

ひとり親家庭に関する新型コロナウイルス影響調査について

1 調査実施の趣旨

新型コロナウイルス感染症の流行が、ひとり親家庭の子どもや保護者にどのような影響を及ぼしているかを調査するために実施する。

2 調査の概要

(1) 調査対象者

児童扶養手当受給者 約 12,000 世帯

(2) 調査内容

別添調査票のとおり

(3) 調査方法

7 月中に各市及び福祉事務所から児童扶養手当の現況届の提出を促すために対象者に送付する通知等に調査実施に係るチラシを同封

(4) 回答方法

パソコンやスマートフォンからウェブ上で無記名により入力するアンケート調査

(5) 調査期間

市町村によるチラシ配布時～9月4日

(6) 調査結果の公表

調査結果は、県ホームページで公表する。

3 計画見直しへの反映について

調査結果については、第2次青森県子どもの貧困対策推進計画（母子家庭等自立促進計画と一体的に策定）の策定にあたっての参考とする。